

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

2020年は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による未曾有の経済停滞にさらされた。感染者数は世界で1億人を上回り今もなお増加を続けている。感染拡大防止のために経済活動の人為的な抑制を余儀なくされ急激かつ大幅な景気後退に至った。国内経済も感染症の拡大に伴いインバウンド需要の減少、原材料調達から製造販売までの生産活動停滞、緊急事態宣言発出による外出制限等国内の経済社会活動の抑制を余儀なくされ経済に甚大な影響をもたらした。県内においても県全域に感染拡大警報「富山アラート」が発出されるなど厳しい状況が続いています。

県内シルバー人材センターの状況は、半数のセンターで会員数が増加したものの、全てのセンターで請負・委任を併せた契約金額は減少となりました。また、昨年まで契約金額が増加していた派遣事業においては厳しい状況の中、前年度の契約金額を確保することができました。

当センターの令和2年度事業の概要は下記の表のとおりです。

項目	令和2年度実績	令和元年度実績	対前年度比
会員数	320人	310人	103.2%
就業実人員	282人	270人	104.4%
就業率	88.1%	87.1%	101.1%
受託件数	5,358件	5,175件	103.5%
配分金額	117,060,698円	121,035,659円	96.7%
契約金額	151,232,772円	152,442,147円	99.2%
派遣事業	16,168,113円	9,891,556円	163.5%
補助金(国)	7,830,000円	7,830,000円	100.0%
〃(町)	8,033,400円	8,179,200円	98.2%

令和2年度、39人の新たな会員の入会があり、昨年度末より10人増の会員総数320人となり平成30年より会員数は増加傾向にあります。契約金額では、コロナウイルス感染拡大により事業所休業もあり会員の就業休止、終了などにより、151,232,772円、772円で契約金額が2年ぶりに減少となりました。

昨年センターは、設立から30年を迎え町民から信頼され、会員が健康で生きがいのある生活を目指すとともにさらなる発展を祈念し設立30周年記念式典を開催いたしました。また、会員の退会抑止、技術向上、知識向上を目的にポイント制度事業を始めました。

安全就業では、傷害事故、賠償事故が前年より増加、今後、特に安全装備品の装着などこれからも引き続き、安全パトロール、研修等で事故防止策を全会員に周知し安全就業に万全を期す必要があります。委員会活動につきましては、総務委員会ではショッピングセンターでの会員募集等についてPRを行いました。事業委員会では、会員の就業に向け技能講習会やセンター事業への積極的参加を促すポイント制度を周知し実施しました。広報・地域活動委員会では、30周年記念誌の発行、シルバーだよりを発行しました。安全・適正就業委員会では、安全パトロール、事故要因の分析等に努めました。会員の皆さんには今後一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、以下、令和2年度の事業状況を報告いたします。